

復興道路等に関わる埋蔵文化財の 現地踏査調査を実施します

東日本大震災からの早期復興リーディングプロジェクトとなる復興道路等（三陸沿岸道路・東北横断自動車道）は、第三次補正予算において全線事業化が決定され、事業のスタートダッシュと一日も早い完成に向けて動き出しております。

現在、関係者に対する早期の計画説明実施に向け、「測量」、「地盤調査」、「道路設計」及び「関係機関協議」を実施しております。

今回、事業促進のため、計画路線に関わる埋蔵文化財の調査必要箇所を特定するため、岩手県教育委員会の協力により、遺跡の有無を確認するための現地の踏査を行いますのでお知らせいたします。

1. 日 時：平成24年2月9日～3月下旬
2. 調査区間：陸前高田市、大船渡市、釜石市、山田町、宮古市、岩泉町内の約70km区間

【発表記者會】

岩手県政クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

【問い合わせ先】

国土交通省 三陸国道事務所
〒027-0029 岩手県宮古市藤の川4番1号
(代表) TEL 0193-62-1711

復興道路プロジェクトチーム チーム長 もり ひよし 森 日吉 (内線404)
調査班リーダー おやま しげる 小山 茂 (内線312)

三陸国道事務所URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sanriku/index.html>

復興道路等に関する埋蔵文化財 現地踏査調査区間 位置図

